

共同シンポジウム

水辺の自然再生 - 田園の魚をとりもどせ

主催： NPO 法人シナイモツゴ郷の会、東北大学農学部、
全国ブラックバス防除市民ネットワーク、伊豆沼・内沼ドジョウ・ナマズ研究会
後援： 大崎市、JA みどりの、NPO 法人農村地域づくり支援隊
財団法人大阪コミュニティ財団(東洋ゴムグループ環境保護基金)
場所： 東北大学農学部 (仙台市青葉区堤通雨宮町 1-1)
期日： 2009年10月17日(土) 9:30~17:30

次第

開会

総合司会 南 卓志(東北大学大学院農学研究科)

趣旨説明

二宮 景喜(NPO 法人シナイモツゴ郷の会)

第1部 自然再生活動と環境保全米(9:30~12:00)

基調講演

長期継続をめざす自然再生活動モデルの提案

高橋 清孝(NPO 法人シナイモツゴ郷の会)

取り組み事例紹介

(1) 滋賀県「魚のゆりかご水田米」

堀 彰男(須原 魚のゆりかご水田協議会)

(2) 大崎市田尻 「ふゆみずたんぼ米」

西澤 誠弘(伸萌ふゆみずたんぼ生産組合)

(3) 大崎市鳴子 「ゆきむすび」

上野 健夫(NPO 法人鳴子の米プロジェクト)

(4) 大崎市鹿島台「シナイモツゴ郷の米(さとのまい)」

吉田 千代志(かしまだいシナイモツゴ郷の米づくり手の会)

自由討論

試食会 (12:00~13:00)

かしまだいシナイモツゴ郷の米おにぎり、かしまだい品井沼ヒシご飯
ヒシ茶、宮城野ポーク軟骨スープ、など

【協力】大崎市食生活改善推進員連絡協議会鹿島台会

第2部 水辺の自然再生 - 理論と実際 (13:00 ~ 17:30)

基調講演

自然再生の戦略と実践

結城 登美雄 (民俗研究家)

パネルディスカッション

座長 小林 光 (全国ブラックバス防除市民ネットワーク)

話題提供1 繁殖保護の技術開発

ほ場整備水田におけるメダカの保全

坂本 啓 (前宮城内水試)

ニゴロブナなど湖魚の産卵・生育場環境の復元 - 「魚のゆりかご水田プロジェクト」

堀 明弘 (滋賀県農政水産部農村振興課にぎわう農村推進室)

外来魚防除の新技术 - フェロモンによるオオクチバス駆除とブルーギルへの展開

藤本 泰文 (宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団)

話題提供2 ネットワーク再生の技術開発

水田魚道による水田・水路ネットワークの再生

理論と実際: 鈴木 正貴 (福井県土地改良事業団体連合会)

改良と実践: 三塚 牧夫 (伊豆沼・内沼ドジョウ・ナマズ研究会)

アユが増える広瀬川の環境

成長と環境特性: 庄子 充広 (東北大学大学院農学研究科)

移動経路の確保: 縄田 暁 (宮城内水試)・小林 晴紀 (宮城県仙台土木事務所)

話題提供3 在来魚復元の取り組み

田園地帯における取組

秋田県の在来魚復元: 杉山 秀樹 (秋田淡水魚研究会)

里親によるシナイモツゴの復元: (大崎市立鹿島台小学校)

都市近郊における取組

「多様な生き物が生息するため池」を目指して

: 及川 ひろみ (NPO 法人穴塚の自然と歴史の会)

総合討論

閉会挨拶

門間 忠良 (NPO 法人シナイモツゴ郷の会)

特別企画

情報交換会: 東北大学農学部生協食堂 10月17日 18:00 ~

オプションツアー「雁の飛び立ちと水田魚道見学会」: 10月18日 6:00 ~

(特別企画はいずれも参加申し込みが必要、開催要領参照)